読売日本交響楽団 定期演奏会

読響

管弦楽による華麗なサウンド！
沸き立つ自然の生命力～愛にあふれた傑作
グリーグ&ドヴォルザーク

米田覚士 × 石井琢磨

［指揮］
ブザンソン国際指揮者コンクール優勝
探求心と豊かな表現力で
人々を魅了する気鋭の指揮者



©ハービー・山口



［ピアノ］
“TAKU-音TVたくおん”名義の
YouTubeで人気
ベルリン響との共演で絶賛された
新鋭ピアニスト



©読響

2027.
2.27［土］

14:15開場 15:00開演
熊谷文化創造館さくらめいと「太陽のホール」

プログラム

◆ドヴォルザーク：序曲「謝肉祭」作品92
◆グリーグ：ピアノ協奏曲 イ短調 作品16
◆ドヴォルザーク：交響曲第8番 ト長調 作品88
※曲目、出演者等は一部変更される場合がございます

［ 全席指定（税込） ］

S席（1階）	¥6,000
A席（2階）	¥5,000
U25（25歳以下対象）	¥1,500

※U25:入場口で本人確認書類を提示　※未就学児入場不可
※オーケストラピットを使用するため、6列目が最前列となります

［ チケット発売 ］

WEB	11/26［木］10：00～	熊谷市文化振興財団チケットWeb
電話	11/26［木］10：00～	さくらめいとチケットセンター　☎048-532-9090
窓口	12/4［金］10：00～	熊谷文化創造館さくらめいとチケットカウンター

※残席がある場合のみ販売

チケットWeb

熊谷文化創造館 さくらめいと

主催・問合せ｜（公財）熊谷市文化振興財団　TEL：048-532-0002（火曜・年末年始休）　後援｜熊谷市・熊谷市教育委員会

さくらめいと

ブザンソン国際指揮者コンクール覇者 新鋭・米田覚士が振るドヴォルザークの傑作
世界で活躍する人気ピアニスト石井琢磨が奏でる愛にあふれたグリーグ

日本を代表するオーケストラ読売日本交響楽団が4年8ヶ月ぶりに熊谷へ登場！2025年ブザンソン国際指揮者コンクールで優勝し、一躍脚光を浴びる気鋭の米田覚士とベルリン響との共演で絶賛された新鋭ピアニスト石井琢磨を迎え、ドヴォルザークとグリーグの傑作で極上のひとときをお届けします。

冒頭はドヴォルザークの祝祭的な序曲「謝肉祭」で華やかに幕を開けます。金管楽器や打楽器に彩られた活気に満ちたサウンドが会場を熱くさせるでしょう。

メインに演奏するのは、ドヴォルザークの交響曲第8番。作曲家の故郷（チェコのボヘミア地方）の自然豊かな田園風景を思わせる、明るく開放的な雰囲気が漂う名曲として広く親しまれています。哀愁漂うボヘミアの民族的なメロディと快活なリズムが特徴です。終楽章ではトランペットのファンファーレが鳴り響き、音楽は次第に高揚しながら熱狂的なフィナーレへと進みます。米田のタクトが金管楽器から華麗な響きを引き出し、生命力にあふれた音楽を作り上げるでしょう。

前半には、YouTubeチャンネルの登録者数が34万人以上、クラシック音楽の多彩な魅力を発信する石井琢磨が、数あるピアノ協奏曲のなかでも人気の高いグリーグのピアノ協奏曲で共演。ノルウェーのさわやかな情緒が漂うこの曲は、劇的な冒頭で一気に聴衆を引き込みます。自然豊かな北欧の抒情が会場を包み込むさまを、どうぞご堪能ください。

米田覚士［指揮］ *Satoshi Yoneda, Conductor*


©ハービー・山口

音楽への深い探求心と豊かな表現力で人々を魅了する気鋭の指揮者。1996年岡山市生まれ、プラハ在住。東京藝術大学指揮科卒業。2025年第59回ブザンソン国際青年指揮者コンクールで満場一致で優勝し、国際的に注目を集める。21年には第19回東京国際音楽コンクール「指揮」で入賞・奨励賞を受賞。これまでに、N響、読響、東京都響など国内の主要オーケストラを指揮。

2025/2026シーズンは、ヨーロッパ及び日本各地での公演が予定されている。指揮法を小田野宏之、高関健の各氏に師事。安宅賞受賞。17年東京音楽大学特別講座指揮公開マスタークラスのオーディションに選出され、バーヴォ・ヤルヴィ氏の薫陶を受ける。同年8月には熊本県立劇場にて山田和樹氏の公開講座を受講した。

石井琢磨［ピアノ］ *Takuma Ishii, Piano*



幅広い活動でクラシック音楽の多彩な魅力を発信し、人気を博す新鋭ピアニスト。1989年徳島県鳴門市生まれ、ウィーン在住。東京藝大を経てウィーン国立音大ピアノ科に入学、同大学修士課程を満場一致の最優秀で卒業。古き良きクラシック音楽に主軸を置きながら、「クラシックをより身近に」をコンセプトにした動画配信も行っている。2016年ジョルジュ・エネスク国際コンクール（ルーマニア・ブカレスト）ピアノ部門第2位受賞。25年6月にはベルリンの殿堂ベルリンフィルハーモニーにてシェレンベルガー指揮のベルリン響と共演し絶賛された。"TAKU-音 TV たくおん"名義のYouTubeチャンネルの登録者数は34万人以上。23年のサントリーホール公演は発売3分で完売した。


©読響

読売日本交響楽団［管弦楽］ *Yomiuri Nippon Symphony Orchestra*

1962年、クラシック音楽の振興と普及のために読売新聞社、日本テレビ放送網、読売テレビのグループ3社を母体に設立。創立以来、世界的指揮者、ソリストと共演を重ねている。2019年4月からS.ヴァイグレが第10代常任指揮者を務め、サントリーホールや事業提携を結ぶ東京芸術劇場などで充実した内容の演奏会を多数開催。2017年にはサントリー音楽賞などを受賞。2022年には文化庁芸術祭大賞、2025年には三菱UFJ信託音楽賞を受賞。演奏会の模様は日本テレビ「読響　粗品と絶品クラシック」などで放送されている。

https://yomikyo.or.jp/

全席指定（税込）

S席（1階）	¥6,000
A席（2階）	¥5,000
U25（25歳以下対象）	¥1,500

※U25:入場口で本人確認書類を提示
※未就学児入場不可
※オーケストラピットを使用するため、6列目が最前列となります

チケット発売

WEB販売	11/26［木］10時～	熊谷市文化振興財団チケットWeb（会員登録無料）
電話予約	11/26［木］10時～	さくらめいとチケットセンター（10:00～17:15 火曜休 ※祝日の場合は翌日、年末年始休）☎048-532-9090
窓口販売	12/4［金］10時～ ※残席がある場合のみ販売	熊谷文化創造館さくらめいとチケットカウンター（火曜休 ※祝日の場合は翌日、年末年始休）

託児サービス

ことぶきキッズルーム（有料予約制）
TEL 048-531-0344
（月～金10:00～16:00・ことぶき花ノ木保育園内）
FAX 048-531-0244（随時）

※車いす席をご希望のお客様はさくらめいとチケットセンターへご予約ください。
※2階席へは階段でのご案内となります。エレベーターはございませんので、予めご了承ください。
※駐車場には限りがあります。できるだけ乗り合わせ、または公共交通機関でご来場ください。
※公演前後にJR籠原駅と会場を結ぶ臨時無料バスを運行します。

アクセス

電車
JR高崎線 籠原駅（南口）より1km　徒歩15分

車［無料駐車場500台］
- 国道17号「自衛隊入口」交差点より2km
- 国道140号バイパス「武体西」交差点より2km

臨時無料バス
籠原駅（南口）⇔ さくらめいと
【行き】①14:00 ②14:15 ③14:30 ④14:45
【帰り】終演後随時



熊谷文化創造館さくらめいと　〒360-0846 埼玉県熊谷市拾六間111-1